

# 埼玉トヨペット Green Brave

2016年4月23日(土)・24日(日)

GAZOO Racing 86/BRZ Race 第2戦 岡山国際サーキット(岡山市美作市)

4月28日(木)

86/BRZ - 004

GR 86/BRZ Race

2016 RACE REPORT

## ■セッティングに苦しみ中団でフィニッシュ

第2戦は岡山国際サーキット主催のレース、「OKAYAMA チャレンジカップレース」内で行われた。エントリー台数は平沼選手と黒岩選手が参加するクラブマンシリーズ、密山選手が参加するプロフェッショナルシリーズ共に36台(合計72台)。土曜日に行われたクラブマンシリーズの予選では、平沼選手が1分56秒549で22位、黒岩選手が1分55秒933で18位。2台連なってアタックする姿が印象的で、好タイムが期待されたが、中団からのスタートとなった。また、プロフェッショナルシリーズに参加している密山選手は1分53秒650で33位。開幕戦から投入した新車の2台(平沼車、密山車)は、納得のいくセッティングが見つからないようで、予選後にメカニックの手で各部を調整する姿が見られた。

クラブマンシリーズの決勝。平沼選手は1周目のバックストレートで激しい位置取り争いを繰り広げる。2つ順位を上げ、20位でホームストレートを通り。翌周には19位まで浮上する。前後の間隔が空いたこともあり、

その後は淡々と周回を続けるが、上位のリタイヤもあり18位でフィニッシュ。また、黒岩選手はスタートをきめ、3台並んで1コーナーに進入するが、イン側のクルマと交錯。失速して順位を落としてしまう。すぐに抜き返し1周目を16位で通過。開幕戦で見たジャンプアップの再現を狙うが、中団の厚い壁に阻まれ15位。一方、密山選手は予選時に感じた乗りづらさが解消されず、苦しいレース展開に。スタート直後の1コーナーで他車を避けようとしてコースアウト。最後尾まで順位を落とすが、すぐに抜き返し34位で1周目を終える。その後、31位まで浮上する力強い走りを見せるが、終盤ライバルに抜かれ33位。

86/BRZ レースはコンマ数秒で予選順位が大幅に変わるほどの熾烈さで、クルマのセッティングには重箱の隅を突くようなシビアさが求められている。久々の86/BRZ レース復帰となった埼玉トヨペット Green Braveにとって、試練のレースが続くが、「全員レース」のチーム力で、浮上のきっかけをつかむ。



### クラブマンシリーズ

決勝:18位 予選:22位

1分56秒549

(#520 埼玉トヨペット GB 86)



■アンダーステアが強く、乗るのが難しかったです。密山さんのクルマを参考にし、服部さんにアドバイスをもらいましたが、まだ原因はわかっていません。みんなの頑張りに答えられなくて申し訳ないと思いますが、これ以上は悪くならないと思うので、ここから上がっていきます。(平沼貴之選手)



### クラブマンシリーズ

決勝:15位 予選:18位

1分55秒933

(#96 Green Brave 86)



■スタート直後の1コーナーで3台並び、真ん中に入ってしまった。イン側のクルマがぶつかってきて失速してしまったのですが、チームのおかげで追い上げるレースができました。残りのレースでポイントを取り、ランキング20位より上に入れるように頑張りたいですね。(黒岩唯一選手)



### プロフェッショナルシリーズ

決勝:33位 予選:33位

1分53秒650

(#328 埼玉トヨペット GB 86)



■セッティング変更自体は悪くなかったのですが、前後のバランスが崩れ、非常に乗りにくいクルマになってしまいました。コース上にとどまるのがやっとという雰囲気だったのですが、ここから強くなっていくと思います。チームとセットを詰め、徐々に上に行きたいです。(密山祥吾選手)

【NEXT STAGE】第3戦 5月14日・15日 スポーツランド SUGO (宮城県村田町) ※スーパー耐久と併催



## 埼玉トヨペット Green Brave PARTNERS

### 協賛各社



株式会社アシスト・ワン



アルパインマーケティング株式会社



EMG マーケティング  
合同会社(モービル1)



株式会社 FM NACK5



株式会社カーガラス・JP



埼群スリーボンド株式会社



株式会社デンソーセールス



東京純豆腐



トヨタ部品埼玉共販株式会社



株式会社ハッピーライフ彩生



株式会社プロジェクト・ミュ

※50 音順

